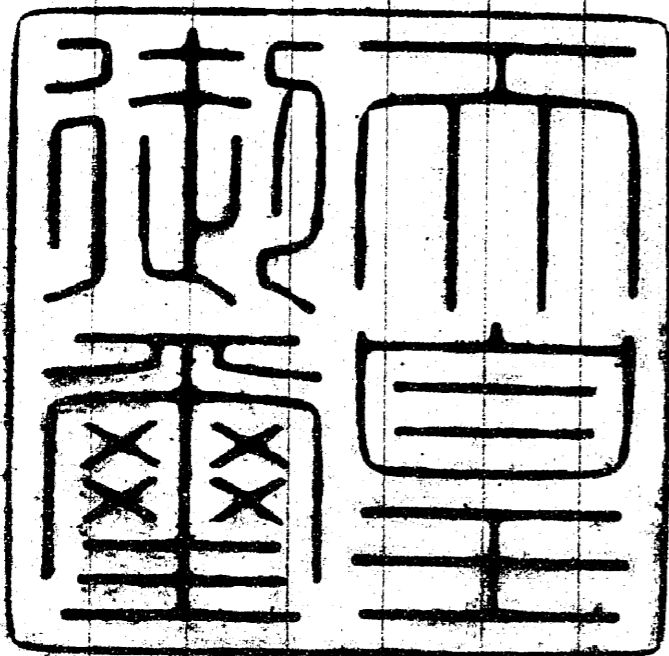


勅令第三百六十五號

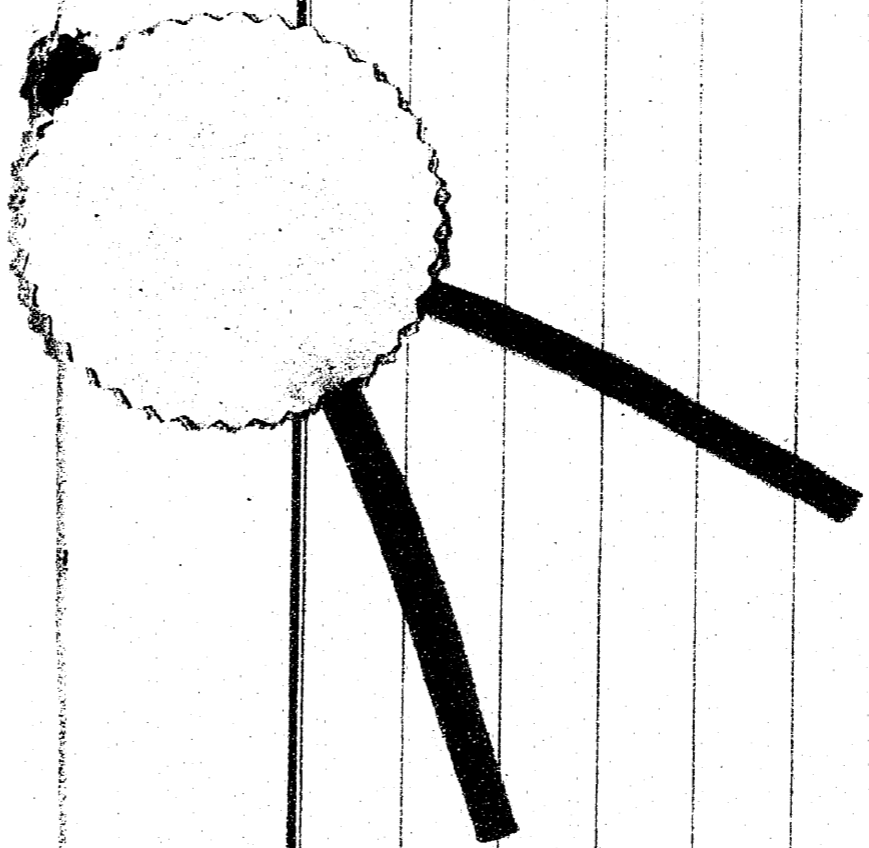
朕會計規則等戰時特例中改正ノ
件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

詔
仁



昭和十九年五月二十三日

内閣總理大臣 東條英機
大藏大臣 石渡英太郎



勅令第三百六十五號

會計規則等戰時特例中左ノ通改正ス

第三條及第四條中「陸軍大臣、海軍大臣又ハ軍需大臣」ヲ「各省大臣」ニ改メ「陸軍省、海軍省又ハ軍需省所管ノ」及「(軍需省所管ノモノニ在リテハ軍需省航空兵器總局ニ屬スルモノニ限ル)」ヲ削ル

第五條第九號中「陣中用品」ノ下ニ「及練習用品」ヲ加フ

第六條但書ヲ削リ同條第一號中「戰鬪行爲ニ因ル」ヲ削リ同條ニ左ノ一號ヲ加フ

六 前號ニ掲グルモノヲ除クノ外國防目的達成ノ爲緊要缺クベカラザル事業ノ用ニ供スル爲必要ナル物品及其ノ材料

第七條中「第四條」ヲ「第九條」ニ、「第五條第一號」ヲ「第十條第一號」ニ、「第五條第十一號」ヲ「同條第十一號」ニ改メ「運送ニ付爲シタル契約」ノ下ニ「(軍需大臣ニ在リテハ軍需省航空兵器總局ノ取扱ニ係ルモノニ限ル)」ヲ加フ

第十二條中「五萬圓(戰地ニ在リテハ十萬圓)」ヲ「十萬圓(戰地ニ在リテハ三十萬圓)」ニ改ム

第十三條中「一萬圓」ヲ「五萬圓」ニ改ム

第十四條第一項ニ左ノ一號ヲ加フ

六 豫定代價二萬圓ヲ超エザル財産ノ賣拂ヲ爲ストキ

同條第二項及第三項ヲ削ル

第二條ヲ第五條トシ第三條ヲ第八條トシ以下第九條迄順次五條宛

繰下ゲ第十條ヲ第十六條トシ以下第十四條迄順次六條宛繰下ゲ第十六條ヲ第二十三條トシ第十七條ヲ第二十四條トシ第十八條ヲ第二十六條トシ以下第二十一條迄順次八條宛繰下ゲ二十二條ヲ第三十三條トシ第二十三條ヲ第三十四條トシ第二十四條ヲ第三十六條トス

第二條 會計規則及各特別會計規則ニ規定スル徵收報告書、徵收集計報告書、徵收總報告書、支出濟額報告書、支出濟額集計報告書及支出總報告書ハ戰時ニ限り毎年度七月、十月及一月中竝ニ翌年度四月中ニ各前三月間ニ於ケル收入又ハ支出ヲ、翌年度五月又ハ六月中ニ翌年度經過後ノ整理期間ニ於ケル收入又ハ支出ヲ取纏メタルモノニ依リ之ヲ調製シ送付スルコトヲ得

支拂戻金
附
月
日
印

第三條 日本銀行戰時ニ際シ災害（戰鬪行爲、地震又ハ此等ニ關聯アル事件ニ因ル災害其ノ他非常ノ災害ヲ謂フ以下之ニ同ジ）ニ因リ會計規則第百六十條第一項第二號ニ規定スル帳簿ヲ喪失シタル場合ニ於テ小切手ノ呈示アリタルトキハ同令第五十一條第一項ノ規定ニ依ル券面金額ガ支拂豫算各項定額ノ殘高二超過スルコトナキカノ調査ヲ省略スルコトヲ得

第四條 支出官戰時ニ際シ小切手ノ所持人ヨリ償還ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ之ヲ調査シ償還スベキモノト認ムルトキハ會計規則第五十五條ノ規定ニ拘ラズ之ガ支拂ヲ爲スコトヲ得

前項ノ規定ハ支出官戰時ニ際シ會計規則第五十二條ノ規定ニ依リ日本銀行ノ支拂ヲ受ケザル債主又ハ出納官吏ヨリ更ニ支拂ノ

請求ヲ受ケタル場合ニ之ヲ準用ス

第六條 陸軍大臣及海軍大臣以外ノ各省大臣戰時ニ際シ必要アルトキハ會計法第十七條ノ規定ニ依リ左ニ掲グル經費（軍需省所管ノモノニ在リテハ軍需省航空兵器總局ニ屬スルモノヲ除ク）ニ付主任ノ官吏ヲシテ現金支拂ヲ爲サシムル爲其ノ資金ヲ當該官吏ニ前渡スルコトヲ得

一 諸拂戻金

二 調停委員、調停補助者、勸解者、鑑定委員、翻譯人又ハ計算人ニ支給スル旅費其ノ他ノ給與

三 釋放セラレベキ者ニ給與スル歸住旅費

四 朝鮮總督府、臺灣總督府、樺太廳又ハ關東局ノ内地（樺太

應ニ關シテハ準太キ餘クニ在ル事務所ノ經費

五 災害アリタル地方ニ於テ支拂キ爲ス經費但シ災害アリタル時ヨリ三月以内ニ支拂キ爲スモノニ限ル

會計規則第五十八條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依リ資金キ前渡スル場合ニ之キ準用ス

第七條 陸軍大臣及海軍大臣以外ノ各省大臣戰時ニ際シ必要アルトキハ會計規則第五十七條第七號ニ規定スル經費（軍需省所管ノモノニ在リテハ軍需省航空兵器總局ニ屬スルモノキ除ク）ニ付主任ノ官吏キシテ現金支拂キ爲サシムル爲同號但書ノ規定ニ拘ラズ一主任官ニ付常時一萬圓キ超エザル金額ノ制限内ニ於テ其ノ資金キ當該官吏ニ前渡スルコトキ得

第十五條 所管大臣戰時ニ際シ必要アルトキハ會計法第二十二條ノ規定ニ依リ左ニ掲グル官署ノ事務費ニ付其ノ全部又ハ一部キ主務官吏ニ對シ度切キ以テ支給スルコトキ得

一 地方專賣局煙草販賣所

二 登記父ハ調停ノ事務ノミキ取扱フ區裁判所

前項ノ渡切ト爲スベキ歳出科目及支給ノ方法ハ所管大臣大藏大臣ト協議シテ之キ定ム

第二十一條 各省大臣ハ戰時ニ限リ會計規則第一百十二條及第一百九條ノ規定ニ依ル會計検査院ヘノ通知キ省略スルコトキ得

第二十二條 各省大臣ハ戰時ニ際シ作戰上又ハ災害ニ因リ已ムキ得ザル場合ニ限リ戰地又ハ災害アリタル地方ニ在ル出納官吏ノ

内閣府
省令
第...号

帳簿金櫃ノ定時ノ検査ヲ會計規則第百三十六條第一項ノ規定ニ
拘ラズ三月三十一日以外ノ日ニ於テ爲サシムルコトヲ得

第二十五條 會計検査院法第十六條第一項ノ規定ニ依リ計算ノ檢
査及責任解除ヲ委託セラレタル官廳ハ戦時ニ限り委託検査ニ付
セラレタル現金ノ出納ヲ帳簿ヲ以テ證明ヒシノ會計規則第百四
十條乃至第百四十三條及第百四十五條ノ規定ニ依ル出納計算書
ノ調製ヲ省略セシムルコトヲ得但シ同法第十六條第二項ノ規定
ニ依リ會計検査院ニ於テ検査ヲ行フ場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第三十條 各省大臣戦時ニ際シ必要アルトキハ會計規則第五十九
條但書、第六十條但書、第百九條及第百十四條第二項ノ規定ニ
依ル大藏大臣トノ協議ヲ省略スルコトヲ得

各省大臣戦時ニ際シ必要アルトキハ會計規則第二十八條第一項
但書及第百二十七條第二項、物品會計規則第五條ノ二第二項並
ニ大正五年勅令第二百五十六號第六條第二項ノ規定ニ依ル大藏
大臣トノ協議ヲ省略シ大藏大臣ヘノ遲滞ナキ事後報告ニ止ムル
コトヲ得

各省大臣戦時ニ際シ必要アルトキハ左ニ掲グル場合ニ限り大正
十年勅令第三百七十四號第三項ノ規定ニ依ル大藏大臣トノ協議
ヲ省略スルコトヲ得

- 一 軍ノ需要充足ノ爲ノ必要ニ基キ物件ノ賣拂ヲ爲ストキ
- 二 災害ニ關スル應急措置ノ爲ノ必要ニ基キ物件ノ賣拂ヲ爲ス
トキ

大東亞戰爭ニ際シ必要アルトキハ所管大臣ト協議シテ第八條乃至第十一條
並ニ會計規則第五十九條及第六十條ノ規定ニ對シ制限ヲ設クル
コトヲ得

三 戰地ニ於ケル特別ノ事情ニ基キ代金ヲ本邦ニ於テ納入セシム
ムル特約ヲ以テ物件ノ賣拂ヲ爲ストキ

第三十一條 大藏大臣戰時ニ際シ國家經濟ノ圓滑ナル運營ヲ確保
スル爲必要アルトキハ所管大臣ト協議シテ第八條乃至第十一條
並ニ會計規則第五十九條及第六十條ノ規定ニ對シ制限ヲ設クル
コトヲ得

大藏大臣戰時ニ際シ災害ニ基ク特別ノ事情ニ因リ必要アルトキ
ハ會計規則其ノ他ノ收入支出ニ關スル勅令ノ規定ニ對シ特例ヲ
設クルコトヲ得

第三十二條 各省大臣大東亞戰爭ニ際シ必要アルトキハ會計規則
第十四條又ハ第十五條ノ規定ニ依ル支拂豫算又ハ其ノ更定計算

書ノ會計検査院ヘノ送付ヲ省略スルコトヲ得

朝鮮總督、臺灣總督、樺太廳長官、滿洲國駐劄特命全權大使又
ハ南洋廳長官大東亞戰爭ニ際シ必要アルトキハ各特別會計規則
ノ規定ニ依ル支拂豫算又ハ其ノ更定計算書ノ大藏大臣及會計檢
査院ヘノ送付ヲ省略シ支拂豫算又ハ其ノ更定ノ日本銀行ヘノ通
知ノミニ止ムルコトヲ得

第三十五條 各省大臣大東亞戰爭ニ際シ其ノ管理ニ屬スル國有ノ
工業所有權又ハ物件ヲ大藏大臣ノ指定スル者ヲシテ使用ヒシメ
又ハ大藏大臣ノ指定スル者ニ對シ賣拂ヲ爲ス場合ニ於テハ當該
工業所有權ノ使用料又ハ當該物件ノ賣拂代金ハ後日之ヲ納付ヒ
シムルコトヲ得

第三十七條 陸軍造兵廠ハ大東亞戰爭中ニ限リ作業會計規則第二十九條ノ規定ニ拘ラズ其ノ作業ノ益金ヲ當該作業ニ營ミタル年度ノ翌年度ノ一般ノ歳入ニ納付スルコトヲ得

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

改正後ノ第二條及第三十二條ノ規定ハ一般會計並ニ特殊財産資金及臨時軍事費ノ兩特別會計以外ノ各特別會計ニ在リテハ昭和十九年度所屬ノ歳入又ハ歳出ニ關スル分ヨリ之ヲ適用ス